多原センターイルミネーション2008 ノルウェー政府公民 'サンタクロースの位例'ドローバックとの組善大使

リトルニッセが誕生!

皆さんお馴染みの「サンタクロース」にまつわる諸説は世界数カ国にありますが、ノルウェーでは北欧神話に出てくる小さな森の妖精「Nisse(ニッセ)」がサンタクロースとされており、ノルウェー政府は、海辺の小さな町・ドローバックを「サンタクロースの故郷」として公認しています。

クリスマスの町として世界的にも有名なこのドローバックにある「クリスマスハウス」では、ノルウェー政府公認のもと、「リトル ニッセ プロジェクト」として、海外各地で選ばれた子ども達を「リトル ニッセ」に認定する証を発行し、小さな親善大使として現地との交流やクリスマスの各種イベント、地域活動に活躍してもらおうという活動を行っています。

今年初めて多摩センターに誕生した「リトル ニッセ」は、公募により選ばれた10名の小学生。お揃いの赤い帽子と衣装を身に付け、多摩センターイルミネーションの様々なイベントに登場して彩りを添えます。







2008年11月8日には、ノルウェー王国大使代理からの'リトル ニッセ'認定証授与の後、サンリオキャラクターたちと一緒に、イルミネーション点灯カウントダウンに出演しました。